

大和市さくらの道散策コース

本郷ふじやま公園古民家歴史部会 神田 恵仁

実施日：令和3年4月7日(水)

集合：地下鉄湘南台駅改札口 9:50(時間厳守)

解散：東急中央林間駅

行程：東急中央林間駅→中央林間自然の森→さくらの散歩道→境川遊歩道
→かみの公園→東急中央林間駅(解散)

中央林間(つまま)自然の森

大和市と相模原市にまたがる自然豊かな大規模緑地。大和市側約3.4ヘクタール、相模原市側約2.2ヘクタールの合計5.6ヘクタールで、大和市側にはスギ、ヒノキを中心とした針葉樹林、相模原市側にはクヌギ、コナラを中心とした広葉樹林が広がり、市境で林相が異なっています。武蔵野台地と相模台地の境にあたるこの森の周辺は、昭和30年代には珍しい蝶が多く生息していたことから、蝶の研究者の間では有名な場所です。また、平成3年には神奈川県で公募した「かながわの探鳥地50選」で1位に選定されています。



自然の森の遊歩道

さくらの散歩道



横浜の水源を道志川に求めて造られた日本初といわれる近代水道は、相模原市津久井町から横浜市西区までの約44kmにわたって水道管が埋設されて明治20年(1887)に完成。「さくらの散歩道」は、「水道みち」と呼



ばれる緑道となった水道管理設ルートの一部で、大和市部分の約1.7kmの緑道。その名の通り、さまざまな種類の桜が道を彩る。ソメイヨシノをはじめ、ウコンザクラ、八重桜など種類も多く、花壇も整備されて長期間にわたりお花見が楽しめます。

整備には横浜市の協力があった

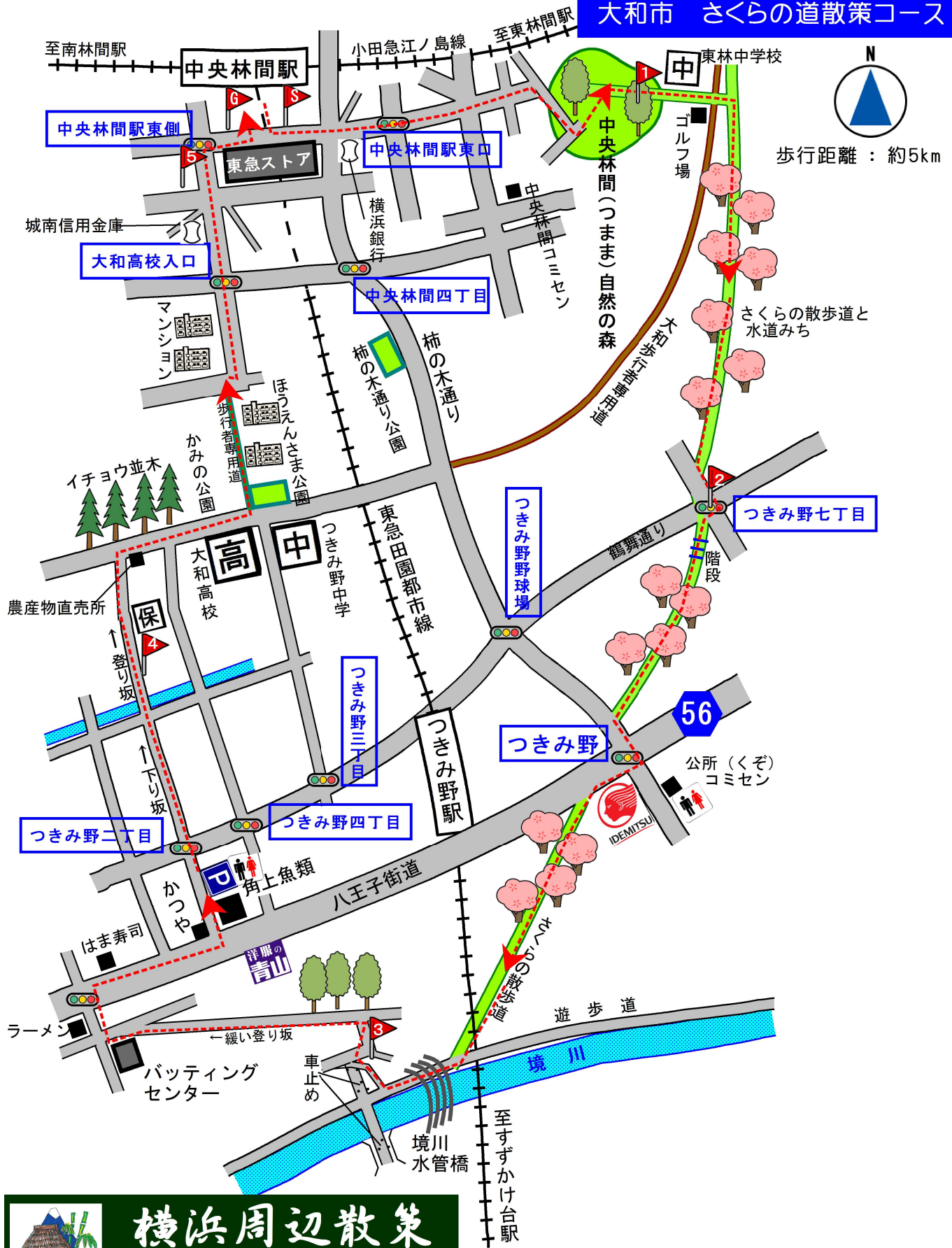
境川遊歩道

境川沿いに遊歩道が整備されています。河にはコイが泳ぎ、田園都市線の近くで、アーチ型のパイプライン「水道みち」が渡り、眺めの良いところです。



導水管の美しいアーチ

第146回古民家歴史探訪
大和市 さくらの道散策コース



横浜周辺散策
本郷ふじやま公園古民家歴史部会

dimson